照光寺

同じ五本の指でも 握れば ゲンコツとなり 胸に合わせれば 合掌となる

ていただきます。 時のあいだ行わせ

十八日

尼講忘年会を五 また、年末恒例

月)の午前十

を午前九時~十一

きます。

には、逮夜米寄せ

来る四日

定

例

行 事

のお知らせ

今月のことば

照光寺だよ

御門徒の皆さま方 には多数、 報 報恩講に 恩 ご参詣 月二日 嚴 修の御 恩、 まの御懇念の賜物 ていただいたこ 賑々しく終えさせ

電話 (0748) 52-2364 有線 2-2384 http://www.shoukouji.net いただき世話方・

発行

滋賀県蒲生郡日野町内池655

真宗大谷派

年行事の皆さま方

げます。

ありがと

任されました。 れ、七名の方が選

◆園城

様

岡崎

晃

様 様

と厚く御礼申し上

門信徒の皆さ

池西区

•照光寺世

話方選挙が実施さ

親鸞聖人の御

期満了に伴う、

外池嘉瑞雄

去る十

小澤喜久雄

#

御尽力を賜り

うございました。

有

准数六十九

任期は、二〇

うち不在、 四

月~二〇

எ.

投票数五十九、

年十二月までの三

年間となり、

照光

で、選任されたの は九十パーセント 棄権数六で投票率 は次の方々です。

年

末行

事

のお知らせ

とになりました。 協力をいただくこ 寺の護持運営にご

五莊師による法話の様子

開催させていただ 七時よりそれぞれ 催させていただき を午後三時より 会・忘年会を午後 年度末勘定会 1 う、天井 ご協力をぜひお願 などの高い所の清 年の埃を取り払 午後 は、本堂内外の 施いたします。 堂すす払い」 本堂すす払い」 年末恒例の 作業が主とな 男性の方々の 一時半から実 ·梁 ·柱 を十 ぜひ、 なさま、ご家族 堂内を暖かくして の接待も準備して をメインとした は、 ので、門信徒のみ お待ちしています しそば・甘酒など 越しください。 ご親類おそろいで いたします。年越 際夜会」を開催 また大晦日に 除夜の鐘撞き 除夜会にお

法

名

常道

院

釋

尼妙端

池 .西新世 話方さん選

礼

様 様 様 仏事のイロハ 年 が を 鐘 聴き の 音 年 夜 間 \Rightarrow 色

との 回撞かれますが、 て定着していま 日の恒例行事とし るというのは大晦 除夜の鐘は百八 百八」とい に振り返 うということで、 四苦八苦を取り払 た合計の百八つ 四×九+八×九=百 数の七十二を足し 十四、七十二候の 十四節気の数の ③四苦八苦を表す

う数の由来につい 前 のご遺徳 を び 謹

十

日

半

俗 法 んで哀悼の意を表しま ご生 十月三十 名 名 慈祥院 一日寂 祥子 釋尼 Ł 殿 一十九歳 偲 澄 す。 大津) Ü

俗 俗 法 十 名 名 名 月 月三日寂 岩谷 小沢 了院 なか 釋執 殿 殿 ハナ + 内池東) 持 六歳 歳

数の説があるとい ては次のような複 几 日

①煩悩の数を表す 一年間を表す 五.

を心静 か 月の数の十二、 八

つとなります。

十 日 日 生 木

会計部会議

午 後

時

十三 日 仌 会計監查 会 午 後 几 時

日 貫 年度末勘定会 午 後二

八

報恩講にお参り 編集後記 りました。 早 本願寺での 先日、 一か月とな 今年もあ いも 京都 0 だいてきな させていた 偲ばせてい のご遺徳を がら、宗祖 めを目の前で拝見 親鸞聖人 ができました。

坂東曲のお勤

ただくこと

+月 の行事で 予定

逮夜米寄 也 午前. 九

時

\ \

時

月

丹 尼講忘年 午 前 十

時

日

木 近 江 組 住 職 声 蚏 講習会

日

音 羽 養 泉 寺 にて 午 後 時

匝 時

力 本堂すす 払 い 午 後 後 七 時

干 日 生 除 夜会 鐘 撞 き 午 後 十時